親和会だより

令和３年新春号　№12　発行・令和３年１月15日

親和会の基本理念

私たちは、利用者の個人の尊厳を大切にし、障がい者が地域の中で自分らしく生きるための支援を行うとともに、地域に開かれ信頼される法人運営をめざします。

社会福祉法人　親和会
理事長　山本　久喜

〒997-0024
鶴岡市朝暘町4-10
（法人本部）

TEL：0235-64-1769
FAX：0235-24-5335
Mail：info@sinwa-kai.or.jp
ＨＰ：http://sinwa-kai.jp

※　さごし利用者で書家の梅津玄雲氏に揮毫していただきました。

祝 2021年　新年のご挨拶

社会福祉法人親和会　理事長　山本久喜

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止が事業運営上の最大の課題となりました。利用者・職員の皆様におかれましては、体温測定やマスク着用、手洗い・消毒の励行等の徹底をお願いしたほか、「３密をさける」「ソーシャルディスタンス」など「新しい生活様式」を日常生活や事業所でも取り入れてきました。昨年末から県内での感染の急増もあり、引き続き、親和会としてコロナ対策に万全の対策をとりたいと思います。

当法人では、昨年当初、レクリエーション等の行事は全て中止にせざるを得ない状況が続きましたが、現在では各事業所において様々な工夫や対策をとって実施しています。また、作業についても、昨年4～6月期には受託や外勤が大きく減少する事態に見舞われましたが、新規の仕事の掘り起こしを進め、通常ベースを取り戻すことができました。また、新たに農業分野での施設外就労も進展しています。

今年も、コロナ禍にあっても利用者のニーズに最大限にこたえられるよう、役職員一同、創意工夫を凝らして支援に取り組んでいく所存です。

今年もよろしくお願いいたします。

明治安田生命様より フェイスタオルいただきました！

12月9日、明治安田生命様より福祉施設への社会貢献の一環として、多機能型事業所さごしへフェイスタオル25枚を寄贈していただきました。

いただいたフェイスタオルは、外勤作業（施設外就労）等で大切に使用したいと思います。

明治安田生命様、どうもありがとうございました。

親和会の5つの通所事業所を利用する5名の方から、新年の抱負を語っていただきました。

今年も、皆様にとって良い一年になりますように!!

新年の抱負　今年もよろしくお願いします

さんのう
五十嵐光哉さん

さんのうに通所を始めて半年になりました。

はじめは分からない事ばかりでしたが皆が教えてくれて、とても嬉しかったです。

グループホームの部屋で見るテレビを買う事を目標に工賃を貯めていましたが、工賃が貯まったので念願のテレビを買う事が出来ます。今からとても楽しみです。

新しい年も作業を頑張って自分の働いたお金でほしいものを買う事が出来るように頑張りたいです。

やまびこ
佐藤　彰さん

コロナウイルスの拡大が続いておりますが、安全安心なワクチンが行き渡り、早く終息することを願うばかりです。

私がまだ学生の頃1964年に東京オリンピックが開催され、女子バレーボール、男子体操、マラソン円谷選手、ウエイトリフティング三宅選手などの活躍を日本中が見守り、感動したのを思い出します。

今年の抱負は、コロナ禍で開催が大変厳しい状況の中、2度目の世紀の祭典東京オリンピックができますように大いに期待します。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

あずま
阿部智樹さん

①農園貞太郎（外勤作業）を頑張る。
②昔やっていた作業より、工賃アップする（目標三万円）。
③内勤では北星作業と段ボール作業を頑張る。
④　真室川町の歴史を現地に行って調べたい（沓澤朝治）。

※沓澤朝治（くつざわ あさじ・1896年～1983年）は鷹匠。日本最後の鷹匠と呼ばれた。

さごし
赤谷善行さん

自分の体調をじっくりと構えつつ、心と体の生活のリズム・バランスを整えられる暮らしを身につけて、つながりを大切に結べる年にしたい。

あすか　渡部あゆみさん

昨年はあすかの生活訓練に通い始め、今までとは全く違う環境で溶けこめるか不安でしたが、利用者さん、職員さんに暖かく迎え入れてもらい日常生活も充実し、毎日通所することが楽しくなりました。仲間とは良いものだと想うことも多々あり励みになります。

私事ですが、新年からＢ型に移るので淋しくもありますが、これからも同じあすか内に居るので、新しく関わる皆さんとも仲よく楽しく仕事は正確に、メリハリのある毎日になればいいと思います。

特　集　コロナ禍を生きる　その３

コロナ感染拡大を受けて、親和会としてコロナ予防策の徹底をお願いしていますが、その影響が利用者の生活や事業所運営に表れていることが明らかになりました。

ヘルパー・相談事業所では通常サービスの変更も

ヘルパーステーションしんわかいでは、県外の親戚と接触があった方への訪問を控えた事例があります。親戚が帰った後も２週間は本人との接触を避けるため買い物のみの対応とし、ポストにお金・買い物のメモを準備してもらい２メートル離れて話を聞くようにしました。

またクラスターの発生した病院の利用者には、ヘルパーが薬を取りに行く等の対応をしました。

相談支援事業所ぱすてるでは、現在、通院同行や事業所でのモニタリング、施設見学や体験ができない状態です。

このように、ヘルパーや相談支援事業所では、コロナの影響により、通常のサービスを変更する事例が見られます。

通所事業所は就労支援の作業が回復するも 「おひさま」外販中止に

病院クラスター発生を受けて、「あずま」では、通院やデイケアへの通所、当該病院利用者の「あずま」への通所を一時的に制限しました。他の通所事業所では、コロナうつやコロナへの恐怖、家族からの勧め、ニュースの影響等により通所を取りやめる利用者もいます。また、県外在住の家族や病室への面会の制限、外出の減少等、少なからず利用者の生活に影響が出ています。

こころの医療センターへの定期受診ができず、電話での診察となった利用者も多数いました。

コロナの影響で、今年度になり作業が減少しました（№11既報）。現在も、菓子箱折り等の観光関係の作業が前年より減少していますが、全体としては10月以降、回復傾向にあります。

「あすか」では、受託の減少により、作業時間中に利用者が行う作業がなくなる事態も生じましたが、10月以降は新しい事業を受託することができ、利用者が時間を余らせることなく内勤作業ができるようになりました。

「さごし」では内勤が減ったままですが、新しく施設外就労（外勤）が入ったため、全体としては工賃に大きな変化は見られませんでした。新たな内勤作業に挑戦する、これまで外勤を断っていた利用者が新たに外勤作業を始めるなど、利用者にも前向きの変化が見られるようになっています。

「あずま」では、工房おひさまの外販が縮小・中止になりました。稼働率の低下により、「おひさま」の工賃の支払総額が減少しています。バザーの中止も相次いでいます。

昨年末より県内でもコロナの患者数が増大しており、今後、事態がどのように推移するのか注視する必要があります。

グループホームでは三密対策を徹底

鶴岡グループホームでは、コロナ感染拡大のため、体験外泊がキャンセルになりました。入居者の外泊も、回数や日数が減少しています。

酒田グループホームでは三密を避けるため、以前は夕食後にしていた麻雀をやめて、現在は夕食後に居室に戻るようにしてもらっています。また、外食を中止し、かわりにテイクアウトの仕出し弁当にしました。お刺身もありボリューム豊富で評判も上々でした。

長引くコロナ禍にメンタルの不調も　引き続きの感染予防策を

「持病があるので感染が怖い」「いつ感染するか不安」という声に加え、風邪症状の時に「コロナではないか」と疑われ不快な思いをしたという声も寄せられています。外出や面会が制限されているなかで、「会いたい人に会えずつらい」「誰とも会えない孤独感」「気持ちが沈み買い物にも行けずつらい」等、メンタルの不調を訴える方もいました。

事態の長期化による弊害が出ていることがうかがえます。

感染予防策としてマスク・アルコール消毒、マスクや換気等が徹底されていますが、「手洗いや換気が慣れによって不十分になっている」「コロナ等の感染症に対する意識の薄れが心配」という声もありました。

ご不便をおかけしますが、引き続きの感染予防策を講じるようにお願いいたします。

あすか事業所

12月23日、事業所で忘年会を開催しました。昼食は豪華弁当！午後からは、誕生会＆ゲーム。全員が景品をゲットしたのち、利用者の方から「今年はコロナで大きな行事はできませんでしたが、今日は楽しく1年を締めくくることができました」と締めの言葉がありました。

やまびこ事業所

12月23日にクリスマス忘年会を行いました。やまびこ流行語大賞や計量ゲーム等、さまざまなゲームを行い、皆さんの沢山の笑顔をみることができました。昼食は、豪華な二段弁当を用意し「豪華で正月のおせちのようだわ」と喜んでもらうことができました。

コロナ禍で行動の制限等がある中で、ささやかな会でしたが、とても良い時間を過ごすことができました。

さんのう事業所

12月11日に忘年会を行いました。買い物レクの後、事業所でカラオケ大会!!理事長賞を獲得した人は豪華景品をゲットしました。昼食はピザとフライドチキンとサラダでお腹一杯～。午後はビンゴゲームを行いました。数字がそろわずやきもきした人もいましたが、無事、全員に賞品が渡りました。

普段とは違う表情も見られ、楽しい一日となりました。

さごし事業所

12月26日に餅つきを行い、一足お先にお正月気分を過ごしました。今年は、草餅にあんこやきな粉、ゴマ、納豆を好みでトッピングしていただきました。他に汁もちを昼食に頂きました。中には、全部で11個も食べた方もいました。

うんとこしょ！
どっこいしょ！

あずま事業所

あずまでは、12月26日にクリスマス会を開催しました。

コロナ禍により、人混みを避ける為プレゼントも買いに行けないなど、様々な制約がある中、利用者のみなさまに楽しんでいただけるよう工夫し、職員によるリサイタルを行い、その後ビンゴ大会を行いました。